

美術学科准教授 松岡 徹

1. 研究活動

松岡徹 展「ものたましき。」	2015. 4. 11 ～5. 10	なうふ現代 岐阜市なうふ坂（夕陽ヶ 丘）14番地	個展 立体作品 版画作品
「わたしの一点 祝宴」	2015. 5. 9 ～6. 7	織部亭（一宮市）	グループ展 立体作品
「clas」experiments展	2015. 6. 15～ 19	名古屋大学プロジェクト ギャラリー「clas」	グループ展 立体作品

「松岡 徹 ひだまり庵」	2015. 9. 5 ～11. 29	佐久島、ひだまりの広場	公園内の施設のリノベーション。ワークショップも開催。学生も制作スタッフとして参加。
「Lithographies Carles Monegal」	2015. 10. 1 ～12. 28	Association de la Ferme-Asile (スイス シオン)	グループ展 版画作品
「阿波紙と版表現展2015 —素材への回帰—」	2015. 10. 10 ～11. 8	阿波和紙伝統産業会館	グループ展 和紙を使用した立体作品
「現代アートin津山城」	2015. 11. 13～ 23	鶴山公園 (津山城) 岡山県津山市	グループ展 野外展 立体作品
「旧加藤邸アートプロジェクト2015〈記憶の庭で遊ぶ〉展」	2015. 11. 14～ 22	旧加藤家住宅 (国登録有形文化財) 北名古屋市六ツ師704-1	グループ展 立体作品 美術学部企画の展覧会。学生、OBも多数参加。
「阿波紙と版表現展2015 —素材への回帰—」	2016. 2. 1～6	文房堂ギャラリー (東京)	グループ展 和紙を使用した立体作品
「K109展」	2016. 2. 9～14	名古屋市民ギャラリー矢田 (名古屋市)	版画コース学生と教職員の作品展示
教員展	2015. 6. 12～ 17	ギャラリーBE (本学Art & Design Center内)	教員のグループ展

2. 教育活動 (教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

授業科目名 版画実技Ⅲ-2 (ペーパーメイキング)	
<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
紙を原料から紙になるまでを実際に紙すきをして手作り紙を作り、最終的にかみランプを作ります。出来るだけ様々な紙を作るように心がけた。協力して作業にあたることを大切にしました。	
授業科目名 コミュニケーションアート実技1-1 (アイデアとエスキース)	
<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
一年次の授業ということで、まず自分が何かを作るということのプロセスについて考えてもらいたいの、まず、何が作りたいか、それをどのように見せたいか、どこで見せるかなど、具体的にいろいろ考えてもらう。	
授業科目名 美術実技Ⅲ-5 (オブジェ)	
<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
ただ立体を制作するではなく、どこに設置したいか、から発想してもらい、具体的な場所を設定し、其の場所に合ったサイズ、素材を決めて、そのミニチュアを制作。その後、現場の写真と作品の写真を合成し、実際に設置するとどうなるのかを見る。	野外彫刻、公共彫刻などを実際に取材させる。

授業科目名 コミュニケーションアート実技1-2（ポートフォリオ制作）	
□前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
Illustrator、Photoshopといったソフトウェアを用いて、より見やすく整理されたポートフォリオを作れるようなスキルを身につける。個人差があるため、一人一人に指導する必要があった。	様々なデザインのポートフォリオや作品集を用意し、参考にしよう。

3. 学会等および社会における主な活動